高知市 こども・若者 まんなかプラン 2026

【こどもやさしい版】

～みらいを創るすべての人へ～



令和8年8月
高知市

『高知市こども・若者まんなかプラン』ってなに？

高知市では、こども・若者のみなさんが健やかに成長し、幸せな生活をおくることができる**「こどもまんなか社会」**を目指しています。
そこで、すべてのこども・若者・その家族が、**安心して幸せに暮らしていくための計画（プラン）**をつくりました。



高知市シティプロモーションキャラクター
「なるコッチー」

いつまで？	令和８年から令和11年まで
誰のため？	すべてのこども・若者・子育て世帯

計画の６つの大事な考え方

すべてのこどもは大切にされ、**差別されません。**

すべてのこどもは大事にされ、**等しく教育を受ける**ことができます。

こどもたちは**自分の意見を伝え**、色々な活動に参加できます。

こどもの**意見を大事**にし、こどもの今とこれから**に最も良いこと**を優先して考えます。

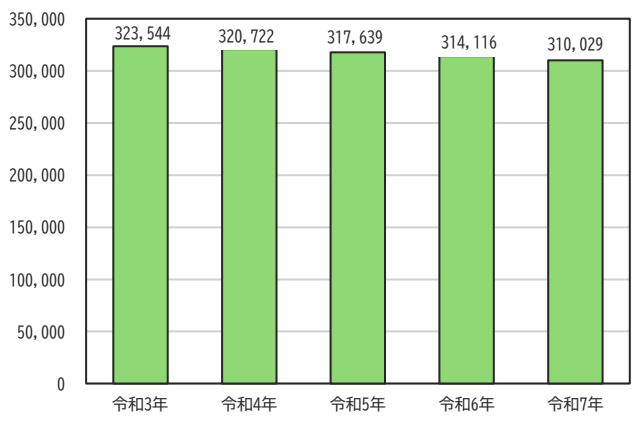
家や、家と同じように**安心して過ごせる場所**で、こどもたちは育てられます。

こどもを育てることを**「うれしい」「楽しい」**と思える社会にします。

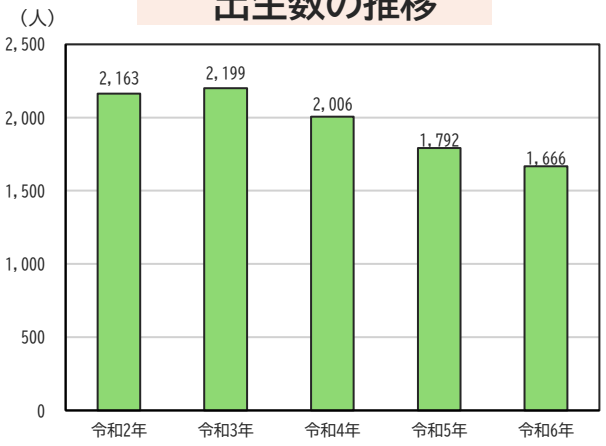
詳しくは、こども家庭庁のホームページをみてね ▷▷

高知市の今を知ろう！

総人口の推移

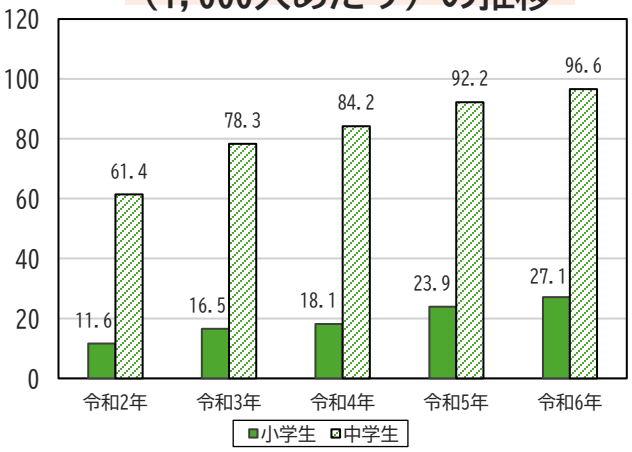


出生数の推移

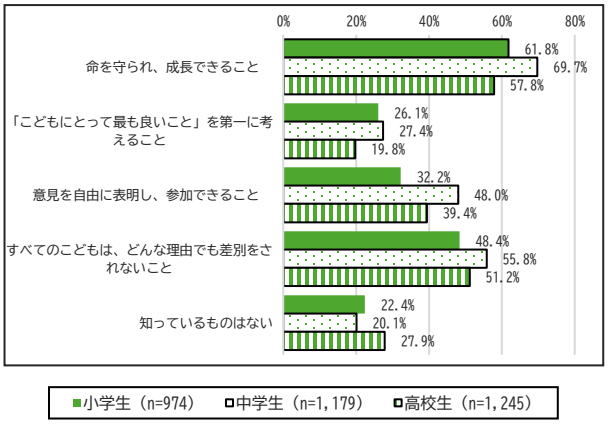


高知市には、令和７年４月時点で、31万人ぐらいの人が住んでいます。
出生数（生まれた赤ちゃんの数）は少しずつ減っていることが分かります。
こどもを生みたい、と思ってもらえるように、安心して子育てできる取組が大事です。

不登校児童生徒数（1,000人あたり）の推移



こどもの権利を知っているこどもの割合



不登校の児童生徒数は、小学生・中学生ともに増えています。
学校以外の居場所を考えることも必要です。

こどもの権利について、知っているものはない、と答えたこどもたちが、どの年代も20%を超えています。
こどもの権利のことをみんなに知ってもらえるように広めていく取組が必要です。

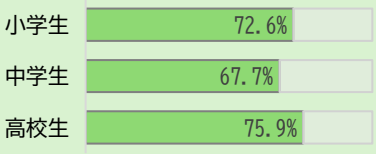
みなさんへのアンケートの結果

高知市に住んでいる、または高知市の学校に通っている小・中・高校生に高知市についてのアンケートを行いました。

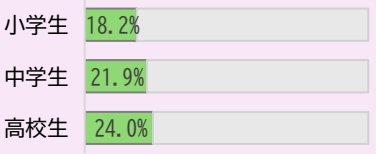
アンケートの結果の一部（回答数3,398件）

※「そう思う」「どちらかというとそう思う」の合計です。

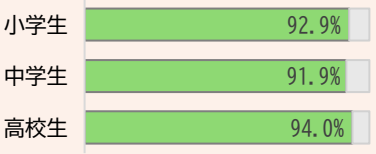
Q. 自分のことが好きですか？



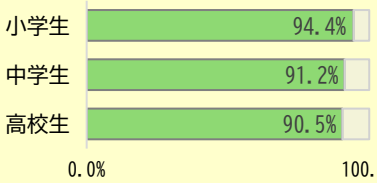
Q. 孤独を感じることはありますか？



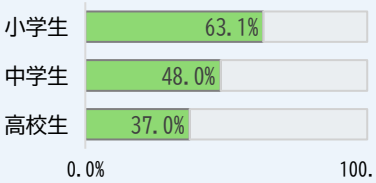
Q. 今幸せだと感じますか？



Q. 高知市のことが好きですか？



Q. 大人になっても高知市に住みたいですか？



Q. 自分の将来や生き方を考えるために学校でもっと学びたいと思うことは？

（回答が多かったもの５つ）

1. 職業の種類や仕事の内容
2. 自分の個性や適性（向き、不向き）
3. 社会人として必要な常識やマナー
4. 進路選択（進学・就職）の方法や情報収集
5. 進学先の教育内容や特色

アンケートの回答は、計画や施策を考える上でとても大切な意見です。
答えてくれたみなさん、ありがとうございました！



こどもワークショップの開催

計画をつくるにあたり、皆さんから意見をきくために、
ワークショップを開催しました。

Q.どんな居場所があるといい？

・誰でも気軽に行けて、楽しめる場所
・静かで落ち着いて過ごせる場所
・違う学校のこどもと交流できる場所



小学生



中学生

Q.高知市にあるといいなと思うものは？

・雨の日に、屋内で遊べる場所
・職業体験ができるイベント
・高知市の自然を生かした遊び場

Q.もし高知市長になったら、どんなことをしたい？

・勉強できる場所を増やしたい。
・よさこいにもっとたくさんの人が参加してもらえるようにしたい。
・高知市の良いところを生かして人を増やしたい。



高校生

詳しいアンケート結果や
こどもたちからの意見に
対する高知市からの
回答はこちら



高知市がめざすまちの姿と約束

こども・若者の今を支え、みんなで創るつながりのあるまち

めざす姿を実現するための3つの約束

1 こども・若者の思いが叶えられるようにします

みなさんが好きなことにチャレンジしたり、将来の夢を見つけたりできる体験や、友だちと交流できる場所を増やします。

2 子育て世帯が安心とゆとりを実感できるようにします

こどもを育てる人が、安心して子育てできるように、生まれる前から、相談や手助けが受けられるようにします。病気や体のこと、または、お金がなくて毎日の暮らしに困っているこどもや若者、その家族も、みんなが笑顔で暮らせるように取り組みます。

3 地域や社会がこども・若者を中心に考えられるようにします

こどもや若者、子育てをしている家庭を、地域のみんなで支えるしくみをつくります。みなさんが「大人に見守られている」「大切にされている」と感じられるまちを目指します。

どんな取組を行うの？

高知市はこんなことに取り組みます！

こども・若者が安心して過ごせる居場所づくり

みなさんが安心・安全に過ごせる居場所や交流できる場所を作ります。

キャリア教育の推進

自分の興味や関心があること、得意なことを知る体験ができる機会を作ります。

妊娠前からの切れ目のない支援

安心して子育てができるよう、相談したりお手伝いができるようにします。

児童虐待の発生防止

まわりの人から暴力をふるわれたり、嫌な思いをさせられたりせず、みんなが安心して過ごせるようにします。

不登校のこどもの支援

学校に行きづらいこどもたちも、安心・安全に過ごせる居場所を作ります。

こどもの権利についての普及・啓発

こどもたちと、こどもに関わる大人が、こどもの権利を知り、正しく理解してもらうため授業や研修を行います。

こどもの権利について、詳しくは次のページへ

こどもの権利を知っていますか？

みなさんが心も体も元気に、そして、もって生まれた可能性を伸ばしながら育っていくためにぜひ知ってもらいたい、とても大切な権利です。



基本の4つの原則

差別の禁止
すべてのこどもはどんな理由でも差別されないこと

こどもの最善の利益
「こどもにとって最もよいこと」を第一に考えること

生命、生存及び発達に対する権利
命を守られ、成長できること

こどもの意見の尊重
意見を自由に表明し、参加できること

詳しくは、公益財団法人日本ユニセフ協会のホームページをみてね

悩みや困ったことがあるときは、気軽に相談してください

24時間こどもSOSダイヤル	心の教育センター 電話相談	心の教育センター メール相談
0120-0-78310	088-821-9909	kodomo24@g.kochinet.ed.jp

この冊子は、こどもでも読みやすいように作成しています。詳しい計画は、こちらから見られます。

高知市こども・若者まんなかプラン2026【こどもやさしい版】
編集・発行　高知市こども未来部こども政策課

〒780-8571　高知県高知市本町５丁目１-45
088-803-5067　kc-280600@city.kochi.lg.jp